

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和元年 8 月 27 日	担 当 部 署	農林水産部 農政課
-------	---------------	---------	-----------

※以下は平成 31 年 2 月 28 日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人等名称	公益財団法人 清里農業公社				
代 表 者 名	理事長 梅澤 正直				
	☐ 常 勤 ☒ 非常勤				
	☒ プロパー ☐ 市派遣 ☐ 市兼務 ☐ その他				
所 在 地	新潟県上越市清里区上田島 122 番地				
設立年月日	平成 5 年 3 月 26 日	基 本 金	30,000 千円	市出捐割合	70%
設 立 目 的	上越市清里区における農業の担い手の育成、農作業の支援等を行うことにより、中山間地域の農業生産の維持及び向上、農地の効率的利用を図り、もって上越市清里区の農業の振興に寄与することを目的とする。				

3 組織

(単位：人)

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役 員	常勤	—	—	0				
	非常勤	4	2	6	5		1	
	計	4	2	6	5		1	
職 員	正職員	—	—	2	2			
	臨時職員	—	—	0				
	パート職員等	—	—	0				
	計	—	—	2	2			

4 主な事業

(1) 担い手育成事業
(2) 農作業受委託支援事業
(3) 水稻育苗支援
(4) 乾燥調製支援事業
(5)
(6)
(7)

5 事業実績（概要）

(1) 担い手育成事業

清里区内の認定農業者等に対し、農業経営の改善や農業技術の習得を支援した。

① 新規就農者支援

新規就農者 5 人に対し、面積拡大支援、各種情報提供及び仲間作りを行った。

② 新規法人支援

平成 26 年度に新設した(農)水倉ファームに対し、各種情報提供や法人間連絡調整などの支援を行ったほか、笹川農場（上中條）、上原農場（菅原）に対し、法人化への支援を行った。

③ 生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

農地所有適格法人 5 法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行った。

(2) 農作業受委託支援事業

オペレーターとして、区内 5 法人に対して支援を行った。

春作業支援 45 日

秋作業支援 47 日

(3) 水稻育苗支援事業

地域農家の要望に応じ、72,045 枚の水稻播種作業を実施し、安定した苗の供給を支援した。

(4) 乾燥調製支援事業

地域農家の要望に応じ、60ha（4,800 俵）の水稻乾燥調製作業を実施し、農業経営の効率化と安定性の向上を支援した。

<推移>

項 目	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
春作業 オペレーター支援	45 日	46 日	45 日
秋作業 オペレーター支援	46 日	47 日	47 日
水稻育苗支援事業	66,626 枚	67,086 枚	72,045 枚
乾燥調製支援事業	60.0ha	60.0ha	60.0ha

6 財務状況

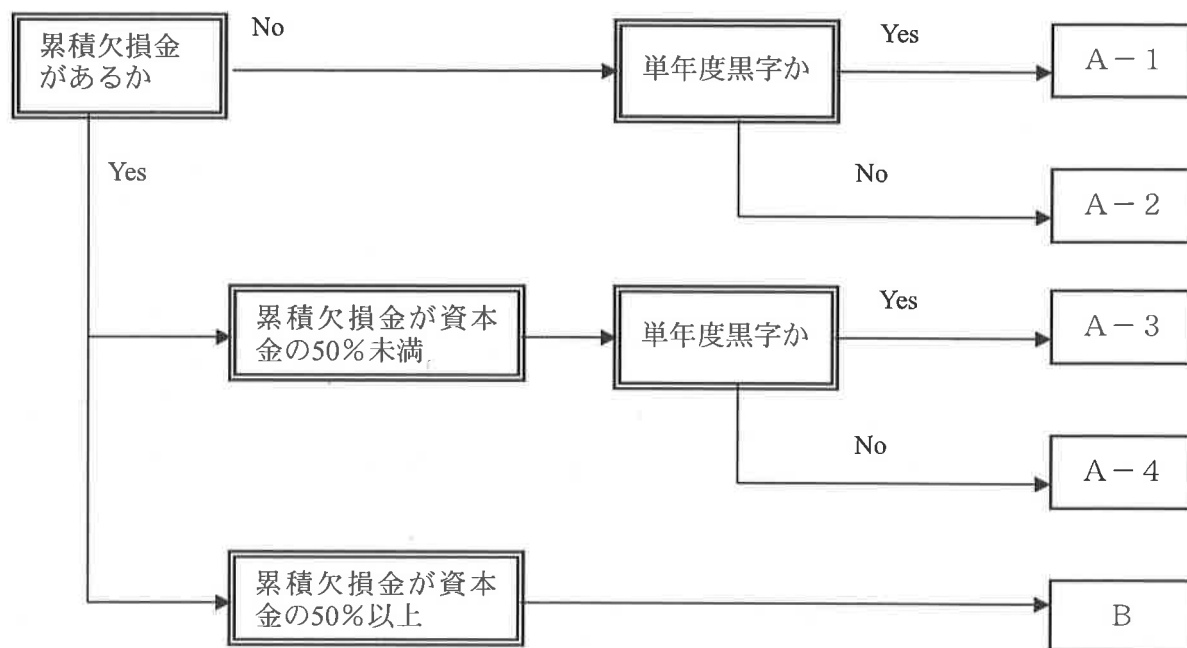
(単位：千円)

項 目		平成 28 年度 自 平成 28 年 3 月 1 日 至 平成 29 年 2 月 28 日	平成 29 年度 自 平成 29 年 3 月 1 日 至 平成 30 年 2 月 28 日	平成 30 年度 自 平成 30 年 3 月 1 日 至 平成 31 年 2 月 28 日	備 考
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部				
	経常収益	9,174	9,235	9,460	
	基本財産運用益	8	6	3	
	特定資産運用益	0	0	0	
	受取会費	0	0	0	
	事業収益	9,111	9,174	9,402	
	受取補助金等	0	0	0	
	その他経常収益	55	55	55	
	経常費用	12,188	12,231	16,539	
	事業費	9,774	9,839	13,145	
	管理費	2,414	2,392	3,394	
	当期経常増減額	△3,014	△2,996	△7,079	
	経常外収益	0	0	0	
	経常外費用	0	0	0	
	当期経常外増減額	0	0	0	
	税引前当期一般正味財産増減額	△3,014	△2,996	△7,079	
	法人税等	0	0	0	
	当期一般正味財産増減額	△3,014	△2,996	△7,079	
	一般正味財産期首残高	75,386	72,372	69,376	
	一般正味財産期末残高	72,372	69,376	62,297	
	指定正味財産増減の部				
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	
	指定正味財産期首残高	30,000	30,000	30,000	
	指定正味財産期末残高	30,000	30,000	30,000	
	正味財産期末残高	102,372	99,376	92,297	
項 目		平成 29 年 2 月 28 日現在	平成 30 年 2 月 28 日現在	平成 31 年 2 月 28 日現在	備 考
貸借対照表	資 産	102,442	99,448	92,472	
	負 債	70	72	※176	
	正味財産	102,372	99,376	92,297	
	指定正味財産	30,000	30,000	30,000	
	一般正味財産	72,372	69,376	62,297	

※ 端数処理の関係から数値が符合しません。

7 経営状況の予備的診断

予備的診断フロー



評価	A-2
----	-----

評価基準		備考
A-1	累積欠損金がなく、単年度黒字の場合	引き続き経営努力を行う。
A-2	累積欠損金がなく、単年度赤字の場合	複数年の経過を注視しながら引き続き経営努力を行う。
A-3	累積欠損金が資本金の50%未満で、単年度黒字の場合	経営改善の努力を要する。
A-4	累積欠損金が資本金の50%未満で、単年度赤字の場合	経営改善の一層の努力を要する。
B	累積欠損金が資本金の50%以上の場合	事業の見直し等も含めた抜本的な経営改善を要する。

※ この評価に関連する特殊な事情又は要因など特記すべき事項

特になし

※ 公益法人においては、損益計算書を収支計算書・正味財産増減計算書に、当期利益を当期正味財産増減額に、累積欠損金を正味財産の部合計に読み替える。

8 市の関与の状況

(1) 市の委託額

(単位：千円)

内訳	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	備考
①				
②				
③				
④				
⑤				
計	0	0	0	

(2) 市の財政援助額

(単位：千円)

内訳	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	備考
① 補助金（助成金）	0	0	0	
② 貸付金	0	0	0	
③ 損失補償	0	0	0	
④ 債務保証	0	0	0	
⑤ その他（ ）	0	0	0	
計	0	0	0	

9 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

清里農業公社の経営安定とともに、清里区の農業発展に寄与するため、次の基本方針による運営を計画している。

- ・新規就農者、新規法人の支援
- ・農地所有適格法人 5 法人及び一般農家の経営発展に向けた、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化支援
- ・清里区内の農地所有適格法人、生産組合、認定農業者との連携
- ・消費者に喜ばれる高品質、良食味の米作り、安全・安心な米作りを目指す

(2) 中長期経営計画

- ・中山間地域農業の振興（中山間地域における農業法人等の支援）

採算性のある農業経営を目指すため、肥料や資材の共同購入でコスト減を図るとともに、農業経営について指導・助言を行う。

- ・農地所有適格法人の法人間連携と立ち上げ支援

農地の集積・集団化を進め、法人間の連携を推進し、農作業の効率化を図る。また、担い手の育成と法人立ち上げの支援を行う。

公益財団法人 清里農業公社 経営状況報告資料

所在地 上越市清里区上田島122番地

事業年度 3月1日～翌年2月末日

平成30年度 事業報告 7～10

平成30年度 決算資料 貸借対照表 11

収支決算書 12

正味財産増減計算書 13

財務諸表に対する注記 14～16

財産目録 17

監査意見 18

平成31年度 事業計画 19～20

平成31年度 当初予算 21

平成 30 年度の本法人の事業状況は、下記のとおりです。

1 農業の担い手の育成に関する事業

(1) 新規就農者支援

新規就農した以下の 5 名に対し、面積拡大支援対策と各種情報提供及び仲間作りを行った。

- ・上中條 笹川 (35 歳) ・馬屋 風間 (28 歳)
- ・上田島 小山 (34 歳) ・菅原 上原 (31 歳)
- ・今曾根 植木 (34 歳)
- ・法人関係職員 40 歳以下 (清里スマート農業研究会) 約 10 名

(2) 新規法人支援

- ・平成 26 年に設立した下記法人に対し、支援を行った。

(農) 水倉ファーム 各種情報提供、法人間連携調整、その他支援

- ・笹川農場 (上中条) 上原農場 (菅原) 法人化への支援

(3) 生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

下記の法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行った。

- ・(有) グリーンファーム清里
- ・(農) 北野生産組合
- ・(農) TONOファーム
- ・(農) 清里アグリWA
- ・(農) 水倉ファーム
- ・上原農場
- ・酒井農場

2 農作業の支援に関する事業

(1) 当公社が行った作業支援

ア 耕耘代かき・田植え・刈り取り等の農作業支援は農業法人等への機械を持たないオペレータ支援

イ 乾燥調製 60ha (4,800 俵)

ウ 育苗播種作業 72,045 枚

(2) 区内農業法人・生産組合・その他組織への作業斡旋等

	利用権等の 再設定 * 1	作業受委託 の斡旋調整 * 2	施設利用 育苗・RC * 3	その他 作業連携 * 4
(有) グリーンファーム清里	○	○	○	○
(農) 北野生産組合	○	○	○	○
(農) TONOFARM	○	○	○	○
(農) 清里アグリWA	○	○	○	○
(農) 水倉ファーム	○	○	○	○
(農) 青柳生産組合	○	○	○	○
上中條・笹川農場	○	○	○	○
菅原・上原農場	○	○	○	○
馬屋・風間農場	○	○	○	○
上田島・小山農場	○	○	○	○
清里採種組合		○		○
櫛池農業振興会				(法人部会)

* 1 農地の利用権を(有)グリーンファーム清里を中心とした法人や一般農家へ再設定する

* 2 一般農家・法人等の作業受委託の斡旋調整

* 3 農業公社所有の育苗センター・RC(ライスセンター)利用

* 4 多面的機能支払作業・圃場手直し作業その他連携調整

3 農用地の保全に関する事業(中山間地の農用地保全等)

(1) 農地の流動化支援

耕作を継続することが難しい農業者からの農用地を当公社が受託し、上記2の(2)の「利用権設定」で○印が付いている組織等へ利用権を再設定し、平坦地に限らず、中山間地の農用地も保全すると共に、担い手育成を行った。

(2) 清里工区ほ場整備の推進支援

高生産農業を推進し、農業経営の体質強化を図るため、農業競争力強化基盤整備事業を導入し、関係地域農家の生産基盤の確立及び農業経営の安定化、併せて事業による地域開発の推進を図った。

平成30年度の本法人の事業状況の詳細は、下記のとおりです。

(公財) 清里農業公社事業報告書

月 日	内 容	備 考
3/8	第20回日本農林業トップリーダー発表会 講演	東京大学弥生講堂
3/9	清里スマート農業研究会 総会	清里コミュニティプラザ
3/11	吉川区認定農業者連絡協議会総会 講演	上越市吉川区
3/11	北野ほ場整備推進協議会 設立総会	北野集会センター
3/13	利根・沼田認定農業者研修会 講演	群馬県沼田市
3/16	中央農業研究センターアドバイザーレポート	北陸農業試験所
3/26	坊ヶ池土地改良区総会	清里コミュニティプラザ
3/22	農業公社監査会	清里農業公社会議室
3/26	清里区ほ場整備推進協議会 設立総会	清里コミュニティプラザ
3/27	第1回農業公社理事会	清里農業公社会議室
3/28	育苗第1回目播種作業開始	
4/2	肥料散布	
4/3	耕耘開始	
4/10	農業公社評議委員会	清里農業公社会議室
4/20	農家組合長・総代合同会議	上越文化会館
4/21	櫛池農業振興会総会	櫛池農業振興会
4/21	田植え作業開始（農林24号 上田島柿ノ木平より）	
5/7	育苗最終播種終了	
5/17	北野地区・清里地区ほ場整備事業推進協議会合同検討会	清里コミュニティプラザ
5/18	上江用水・番水開始	
5/30	田植え作業終了	
6/12	清里地区ほ場整備事業営農計画作成に向けた検討会	清里コミュニティプラザ
6/18	多角化・複合化支援ハウス 地鎮祭	ハウス建設地内
6/19	平成30年度日本農業研究所 講演	日本農業研究所
6/26	清里地区ほ場整備事業推進協議会臨時会	清里コミュニティプラザ
7/30	清里地区ほ場整備事業推進協議会	清里コミュニティプラザ
7/30～	清里中学校 職場体験	一週間
7/25	上越市農業公社ヒアリング調査	清里農業公社会議室
7/28	荒牧町内会基盤整備推進臨時総会	荒牧集会所

8/2	第1回農林水産省中央審査委員会	農林水産省
8/21	モミガライト製造 本格開始	
8/23	米集荷対策会議	JA えちご上越清里支店
8/23～8/24	職員研修会 新川屋表敬訪問・工場見学	群馬県高崎市
8/30～8/31	県・農業公社現地研修会	新潟県佐渡市
9/2	稲刈り開始	
9/7	農林水産省中央審査現地調査	沖縄県今帰仁村
9/12	清里小学校 学校田稲刈り	清里区内
9/26	第2回農林水産省中央審査委員会	農林水産省
10/26	多角化・複合化支援ハウス 引渡・竣工検査	
11/2	稲刈り終了	
11/2～4	川崎市民祭り参加	神奈川県川崎市
11/11	清里そば祭り	ビュー京ヶ岳
11/12	JGAP 認証審査	
11/22	清里区認定農業者連絡協議会 清里スマート農業研究会 合同研修会	新潟県新津市方面
12/5	清里区農家組合長会議	JA えちご上越清里支店
12/7	伊勢神宮農事功労顕彰賞	伊勢神宮
12/11	櫛池農業振興会視察研修会	富山県富山市
12/13	上越市農林部長農業公社打ち合わせ会議	櫛池振興会
12/17	清里地区ほ場整備事業推進協議会	清里コミュニティプラザ
12/18	上越担い手連携研修会 講演	ユートピア頸城希望館
1/17	清里・牧・三和区農家組合長合同会議	JA えちご上越三和支店
1/30	第2回農業公社理事会	清里農業公社会議室
2/5	新潟県地域農政推進課 農業公社立入検査	清里農業公社会議室
2/5	ほ場整備地区農業・農村活性化研修	新潟市
2/14	清里区認定農業者連絡協議会 総会	清里コミュニティプラザ
2/15	関川用水地区関連事業モデル構想策定業務検討会	櫛池振興会
2/19	清里区ほ場整備意見交換会	関川水系土地改良区
2/29	清里地区ほ場整備事業推進協議会	清里コミュニティプラザ

貸借対照表

平成31年2月28日現在

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,277,121	6,278,555	△ 4,001,434
流動資産合計	2,277,121	6,278,555	△ 4,001,434
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) その他固定資産			
建物	33,220,127	36,142,935	△ 2,922,808
農機具	1	1	0
構築物	1	51,520	△ 51,519
土地	26,900,000	26,900,000	0
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	60,195,113	63,169,440	△ 2,974,327
固定資産合計	90,195,113	93,169,440	△ 2,974,327
資産合計	92,472,234	99,447,995	△ 6,975,761
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	175,676	71,967	103,709
流動負債合計	175,676	71,967	103,709
負債合計	175,676	71,967	103,709
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	62,296,558	69,376,028	△ 7,079,470
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	92,296,558	99,376,028	△ 7,079,470
負債及び正味財産合計	92,472,234	99,447,995	△ 6,975,761

平成30年 3月 1日から平成31年 2月28日まで

科 目		予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基 本 財 産 運 用 益	基 本 財 産 運 用 益	10,000	3,000	7,000
農 作 業 支 援 受 取 業 利 息	農 作 業 支 援 受 取 業 利 息	10,000	3,000	7,000
施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	1,800,000	1,840,000	-40,000
施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	900,000	900,000	0
施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	900,000	940,000	-40,000
施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	7,160,000	7,562,250	-402,250
施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	3,200,000	3,602,250	-402,250
施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	3,960,000	3,960,000	0
施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	0	55,000	-55,000
施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	0	55,000	-55,000
施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	10,000	39	9,961
施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	0	39	-39
施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	10,000	0	10,000
施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	施 播 乾 受 受 雜 受 雜 經 常 收 益 計	8,980,000	9,460,289	-480,289
(2) 経常費用				
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	13,570,900	13,145,481	425,419
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	8,361,600	8,405,134	-43,534
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	289,000	289,440	-440
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	1,326,600	1,249,936	76,664
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	20,000	9,600	10,400
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	2,704,200	2,703,479	721
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	7,500	6,000	1,500
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	30,000	18,000	12,000
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	45,000	10,800	34,200
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	63,000	19,980	43,020
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	674,000	403,112	270,888
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	0	30,000	-30,000
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	50,000	0	50,000
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	3,214,100	3,394,278	-180,178
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	2,038,400	2,049,013	-10,613
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	71,000	70,560	440
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	323,400	304,711	18,689
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	100,000	87,500	12,500
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	40,000	17,440	22,560
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	5,000	2,400	2,600
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	270,800	270,848	-48
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	7,500	174,092	-166,592
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租 支 雑 管	5,000	1,200	3,800
給 退 福 通 減 消 修 燃 保 租				

正味財産増減計算書

平成30年 3月 1日から平成31年 2月28日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基 本 財 産 運 用 益	3,000	6,000	-3,000
基 本 財 産 受 取 利 息	3,000	6,000	-3,000
農 作 業 支 援 事 業 収 益	1,840,000	1,860,000	-20,000
春 作 支 業 支 援 収 益	900,000	920,000	-20,000
秋 作 支 業 支 援 収 益	940,000	940,000	0
施 設 種 作 業 収 益	7,562,250	7,314,300	247,950
播 種 調 整 業 収 益	3,602,250	3,354,300	247,950
乾 燥 取 負 担 金	3,960,000	3,960,000	0
受 取 取 負 担 金	55,000	55,000	0
雑 受 取 取 負 担 金	55,000	55,000	0
受 取 取 負 担 金	39	56	-17
受 取 取 負 担 金	39	56	-17
経常収益計	9,460,289	9,235,356	224,933
(2) 経常費用			
事 業 費	13,145,481	9,838,777	3,306,704
給 退 職 料 給 付 手 費	8,405,134	5,540,341	2,864,793
福 利 信 給 厚 運 生 費	289,440	289,440	0
通 減 耗 什 運 償 器 備 品	1,249,936	824,640	425,296
消 燃 保 租 支 公 成 費	9,600	9,600	0
管 給 退 職 料 給 付 手 費	2,703,479	2,703,478	1
福 利 信 給 厚 運 生 費	6,000	6,000	0
会 旅 通 減 耗 什 運 償 器 備 品	18,000	18,000	0
旅 通 減 耗 什 運 償 器 備 品	10,800	10,800	0
消 燃 保 租 支 公 成 費	19,980	19,980	0
管 給 退 職 料 給 付 手 費	403,112	416,498	-13,386
福 利 信 給 厚 運 生 費	30,000	0	30,000
会 旅 通 減 耗 什 運 償 器 備 品	3,394,278	2,392,796	1,001,482
旅 通 減 耗 什 運 償 器 備 品	2,049,013	1,350,630	698,383
消 燃 保 租 支 公 成 費	70,560	70,560	0
管 給 退 職 料 給 付 手 費	304,711	201,032	103,679
福 利 信 給 厚 運 生 費	87,500	73,500	14,000
会 旅 通 減 耗 什 運 償 器 備 品	17,440	0	17,440
旅 通 減 耗 什 運 償 器 備 品	2,400	2,400	0
消 燃 保 租 支 公 成 費	270,848	270,848	0
管 給 退 職 料 給 付 手 費	174,092	6,000	168,092
福 利 信 給 厚 運 生 費	1,200	1,200	0
会 旅 通 減 耗 什 運 償 器 備 品	12,000	12,000	0
旅 通 減 耗 什 運 償 器 備 品	2,220	2,220	0
消 燃 保 租 支 公 成 費	15,488	16,002	-514
管 給 退 職 料 給 付 手 費	55,362	43,362	12,000
福 利 信 給 厚 運 生 費	331,444	343,042	-11,598
経常費用計	16,539,759	12,231,573	4,308,186
評価損益等調整前当期経常増減額	-7,079,470	-2,996,217	-4,083,253
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-7,079,470	-2,996,217	-4,083,253
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-7,079,470	-2,996,217	-4,083,253
一般正味財産期首残高	69,376,028	72,372,245	-2,996,217
一般正味財産期末残高	62,296,558	69,376,028	-7,079,470
II 指定正味財産増減の部			
基 本 財 産 運 用 益	3,000	6,000	-3,000
基 本 財 産 受 取 利 息	3,000	6,000	-3,000
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	-3,000	-6,000	3,000
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	-3,000	-6,000	3,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	92,296,558	99,376,028	-7,079,470

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法
固定資産（リース資産を除く）
減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上基準
該当なし

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
該当なし

(6) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
【特定資産】				
小 計	0	0	0	0
合 計	30,000,000	0	0	30,000,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
【基本財産】				
定期預金	30,000,000	30,000,000	0	0
小 計	30,000,000	30,000,000	0	0
【特定資産】				
小 計	0	0	0	0
合 計	30,000,000	30,000,000	0	0

5. 担保に供している資産
該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。
(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	26,900,000	0	26,900,000
建物	97,110,694	63,890,567	33,220,127
農機具	46,515,000	46,514,999	1
構築物	5,151,846	5,151,845	1
電話加入権	74,984	0	74,984
合 計	175,752,524	115,557,411	60,195,113

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。
(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
該当なし			0
			0
合 計	0	0	0

8. 保証債務等の偶発債務
該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。
(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			0
			0
合 計	0	0	0

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
該当なし					0	
					0	
合 計		0	0	0	0	

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
該当なし				0
				0
合 計	0	0	0	0

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	3,000
合 計	3,000

13. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

属 性	法人等 の名称	住 所	資産 総額	事業の 内容又 は職業	議決権 の所有 割合	関係内容		取引の 内容	取引金額	科 目	期末残高
						役員の 業務等	事業上 の関係				
該当なし											

14. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金および現金同等物の期末残高と貸借対照表に記載されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位：円)

前 期 末	当 期 末
該当なし	

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前 期 末	当 期 末
該当なし	

15. 重要な後発事象

該当なし

16. その他

該当なし

財 産 目 録

平成 31年 2月 28日現在

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金	普通預金		運転資金として	2,277,121
		えちご上越農協清里支店			(1,785,665)
		第四銀行高田営業部			(491,456)
流動資産合計					2,277,121
(固定資産)					
基本財産	定期預金	えちご上越農協清里支店		基本財産に充てるために保有している資金であり、定期預金として管理している。	30,000,000
その他の固定資産	建物	農機具格納庫兼事務所 (自動火災報知設備含む)		農機具格納庫：公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 事務所：管理運営の用に供している。	33,220,127
		乾燥調整施設		公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	
		大型パイプハウス		公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	
	農機具	水稻育苗施設機械		公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	1
	構築物	ハウス内道路		公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	1
	土地	2,190㎡ 上越市清里区上田島122		公益目的事業と管理運営の用に供している 共用財産である。	26,900,000
		2,891㎡ 上越市清里区上田島119		公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	
		627.98㎡ 上越市清里区菅原72-12		公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	
電話加入権	電話番号025-528-4270		公益目的事業と管理運営の用に供している 共用財産である。	74,984	
固定資産合計					90,195,113
資産合計					92,472,234
(流動負債)					
	預り金				175,676
		社会保険料		職員預り2月分社会保険料	(88,716)
		源泉所得税		職員預り1～2月分源泉所得税	(26,960)
		旅行預かり		職員預り5～2月分旅行預かり	(60,000)
流動負債合計					175,676
固定負債合計					0
負債合計					175,676
正味財産					92,296,558

平成 30 年度会計監査報告について

公益財団法人 清里農業公社

監 事 笹川 栄一 

監 事 上田 勇 栄 

平成 ³⁰29 年度公益財団法人清里農業公社 会計監査の結果について、次のとおり報告いたします。

- 1 監査年月日 平成 31 年 3 月 14 日 (木) 午後 4 時
- 2 立会人 理 事 長 梅 澤 正 直
事務局長 保 坂 一 八
- 3 監査対象期間 平成 30 年 3 月 1 日から平成 31 年 2 月 28 日まで
- 4 監査の結果 平成 30 年公益財団法人清里農業公社の決算及び報告書に基づき、事務手続き又、帳簿等の閲覧により実査確認を行い監査し、その結果は適正であると認めます。

平成31年度事業計画

《 平成31年度事業計画 》

4月末を持って幕を閉じる平成31年は、減反政策廃止の2年目となる。飼料用米・備蓄米等の転作作物の減少が目立った昨年の動向を踏まえ、生産者や集荷業者・団体は需要に応じた生産と作付・品種選択を行うことが必要不可欠となる。

このような中、生産者が自らの経営判断・販売戦略に基づき、「消費者に喜ばれる高品質、良食味の米づくり」「安全、安心な米づくり」をより低コストで生産できる経営の実現を支援すると共に、マーケットイン型の米生産の確立と農業法人・生産組合・認定農業者、それぞれが連携を図りながら、地域の特性を生かした清里産米の販路の確保・拡大に関して支援を行う。

また、「米価9,600円以下で採算の合う経営」「米以外の作物生産」の実現へ向けて、清里各地区ほ場整備推進協議会への支援も引き続き行っていく。

1 農業の担い手の育成に関する事業

(1) 新規就農者支援

新規就農した以下の6名に対し、面積拡大支援対策と各種情報提供及び仲間作りを行う。

- ・上中條 笹川(36歳) ・馬屋 風間(29歳)
- ・上田島 小山(35歳) ・菅原 上原(32歳)
- ・今曾根 植木(35歳) ・菅原 上原(35歳) ※面積5ha集積予定
- ・法人関係職員40歳以下(清里スマート農業研究会) 約10名

(2) 新規法人支援

- ・平成26年に設立した下記法人に対し、支援を行う。

(農)水倉ファーム 各種情報提供、法人間連携調整、その他支援

- ・笹川農場(上中條) 上原農場(菅原) 法人化への支援

(3) 生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

下記の法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行う。

- ・(有)グリーンファーム清里 ・(農)北野生産組合 ・(農)TONOファーム
- ・(農)清里アグリWA ・(農)水倉ファーム
- ・上原農場 ・酒井農場 ・小山農場

2 農作業の支援に関する事業

(1) 当公社が行う作業支援

ア 耕耘代かき・田植え・刈り取り等の農作業支援は農業法人等への機械を持たないオペレータ支援

イ 乾燥調製 60ha(4,800俵)

ウ 育苗播種作業 76,000枚

(2) 区内農業法人・生産組合・その他組織への作業斡旋等

	利用権等の 再設定 * 1	作業受委託 の斡旋調整 * 2	施設利用 育苗・RC * 3	その他 作業連携 * 4
(有) グリーンファーム清里	○	○	○	○
(農) 北野生産組合	○	○	○	○
(農) TONOFARM	○	○	○	○
(農) 清里アグリWA	○	○	○	○
(農) 水倉ファーム	○	○	○	○
(農) 青柳生産組合	○	○	○	○
上中條・笹川農場	○	○	○	○
菅原・上原農場	○	○	○	○
馬屋・風間農場	○	○	○	○
上田島・小山農場	○	○	○	○
清里採種組合		○		○
櫛池農業振興会				(法人部会)

* 1 農地の利用権を(有)グリーンファーム清里を中心とした法人や一般農家へ再設定する

* 2 一般農家・法人等の作業受委託の斡旋調整

* 3 農業公社所有の育苗センター・RC(ライスセンター)利用

* 4 多面的機能支払作業・圃場手直し作業その他連携調整

3 農用地の保全に関する事業(中山間地の農用地保全等)

(1) 農地の流動化支援

耕作を継続することが難しい農業者からの農用地を当公社が受託し、上記2の(2)の「利用権設定」で○印が付いている組織等へ利用権を再設定し、平坦地に限らず、中山間地の農用地も保全すると共に、担い手育成を行う。

(2) 清里各地区は場整備推進協議会への活動支援

高生産農業を推進し、農業経営の体質強化を図るため、農業競争力強化基盤整備事業を導入し、関係地域農家の生産基盤の確立及び農業経営の安定、併せて事業による地域開発の推進を図る。

公益財団法人 清里農業公社
正味財産増減計算書(予算書)
 平成31年3月1日から平成32年2月29日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10,000	10,000	0
基本財産受取利息	10,000	10,000	0
事業収益	8,960,000	8,960,000	0
農作業支援事業収益	1,800,000	1,800,000	0
施設事業収益	7,160,000	7,160,000	0
雑収益	10,000	10,000	0
雑収益	10,000	10,000	0
経常収益計	8,980,000	8,980,000	0
(2) 経常費用			
事業費	13,466,900	13,570,900	△ 104,000
給料手当	8,361,600	8,361,600	0
退職給付費用	289,000	289,000	0
福利厚生費	1,326,600	1,326,600	0
通信運搬費	20,000	20,000	0
減価償却費	2,600,200	2,704,200	△ 104,000
消耗什器備品費	7,500	7,500	0
修繕費	30,000	30,000	0
燃料費	45,000	45,000	0
保険料	63,000	63,000	0
租税公課	674,000	674,000	0
雑費	50,000	50,000	0
管理費	3,214,100	3,214,100	0
給料手当	2,038,400	2,038,400	0
退職給付費用	71,000	71,000	0
福利厚生費	323,400	323,400	0
会議費	100,000	100,000	0
旅費交通費	40,000	40,000	0
通信運搬費	5,000	5,000	0
減価償却費	270,800	270,800	0
消耗什器備品費	7,500	7,500	0
燃料費	5,000	5,000	0
光熱水料費	20,000	20,000	0
保険料	7,000	7,000	0
租税公課	26,000	26,000	0
支払負担金	50,000	50,000	0
雑費	250,000	250,000	0
経常費用計	16,681,000	16,785,000	△ 104,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,701,000	△ 7,805,000	104,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,701,000	△ 7,805,000	104,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額			0
当期一般正味財産増減額	△ 7,701,000	△ 7,805,000	104,000
一般正味財産期首残高	69,376,028	72,372,245	△ 2,996,217
一般正味財産期末残高	61,675,028	64,567,245	△ 2,892,217
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	91,675,028	94,567,245	△ 2,892,217